

○市内文化団体に属する文化活動者からの主な意見

- ・ 記念会館、文化会館の利用活性化のため、平日開催の市民向け文化芸術行事について、最低ランク料金を適用する等の検討してはどうか。
- ・ 宇部市の文化芸術は、趣味のものだけが行うものが多く、多方面にわたって協同、協力しながらの活動はあまり見られない。
- ・ 戦後 20 年間・・・花いっぱい運動、緑化運動が起爆剤となって、野外彫刻設置、湖水ホール、文化会館ができ、彫刻のビエンナーレ展が定着した。しかしそれからというものの市民活動は現状を見る限り、伸び悩んでいるように見える・・・戦後 20 年間の熱っぽい芸術・文化活動が甦るであろうか ここにこうした調査が始められたので幾らかの希望を持てるようになった、と考えたい。
- ・ データ取りが出来るよう、数字が示されるべく用意されています。行政としては当然のやり方でしょうが、「文化」というものから少しかい離しているのではと感じます。私たちも要望したり苦情も言います。しかし、「こうあるべきだ」と張り切らないで下さい。力を入れても文化は振り返ってはくれないのです。
- ・ (文化会館の) 器具類が古くなって使用不可能なものもあります。整備していただくことはもちろんですが、使用する側の意見も取り入れていただけるとよいと思います。
- ・ 二流・三流の支えがあってこそ、文化芸術の層は厚くなる。宇部は支える側であってよい。良き支えとなる人々を支える立場として行政は(やみくも)でなく、賢い選別眼をもって、不況の中を頑張っていただきたいと思っています。
- ・ 文化都市として文芸部門が高く評価されているところがうらやましい。子供たちに対してももっと言葉の芸術を大切にしてほしいと思う。是非豊かな心を養うべき、(大人も子供も) 方向を見つけてほしいと思う。
- ・ 展覧会開催にあたって一番の問題は、会場の設置展示のための人材確保がむづかしいことです・・・ボランティア又は人材バンク等のネットワークがあれば良いのですが・・・情報がほしいです。